

# AT エクスプレス

第2号

今月のオススメはコレだ！

## 大間超マグロ祭り

大間町



大間マグロは漁師のド根性とロマンの味。豪快な一本釣り漁と間違いないおいしさで知られている大間マグロですが、旬の大間マグロを味わえるお祭りは「大間超マグロ祭り」だけです。

中でも「豪快！マグロ解体ショー」では、大間と築地の職人さんが特大マグロを解体する技を間近で見られますので、ぜひご覧下さい。解体したマグロはその場で即売もします。

### 【開催日】

10月21日（金）～23（日）

### 【会場】

大間町大間港特設会場

### —各種イベント—

『豪快！マグロ解体ショー』

◆9：30～ ◆13：30～

『マグロ漁ウォッチング！』

◆9：00～14：00

漁船で弁天島へ渡り、灯台から津軽海峡の絶景とマグロ漁を見ることができます。

大人1,500円 小人1,000円

※上記以外にもイベントがございます

詳細は下記へお問い合わせ下さい。

大間やると会（大間町商工会内）

電話：0175-37-2233

### 青森県観光推進課からのお知らせ～「あおり観光サプリー」について～

「あおり観光サプリー」では、青森県観光推進課の職員が、日常業務の中で見つけた県内の路地裏観光情報をブログ掲載していきます。超個人的なお勧めはもちろん、遊び心を盛り込んだおもしろネタやディープな情報など、閲覧者の皆様が青森県を訪れたいとなったり、再認識していただけるようなサプリーをお届けしたいと思います。

アクセス方法 …「アプティネット」にあるこのバナーをクリックするとご覧いただけます。※10月開設予定

青森県観光推進課の職員が日常業務の中で見つけた青森県の路地裏観光情報！  
**あおり観光サプリー**

青森県文化観光情報サイト「アプティネット」 <http://apti.net.pref.aomori.jp/>



# 青森県の楽しいイベント

～皆さまのご参加をお待ちしております！

## 東青地区

| イベント名                     | 開催日           | 場 所                                 | 内 容  | 新 |
|---------------------------|---------------|-------------------------------------|--|---|
| 世界自然遺産<br>白神山地の自然展        | 10月1日～31日     | 青森市<br>青森県立郷土館<br>(017-777-1585)    | 白神山地の資料を展示し、世界自然遺産白神山地の豊かな自然を紹介。   |   |
| 平成17年度<br>「青森県 山・川・海の感謝祭」 | 10月2日         | 平内町<br>平内町夜越山森林公園<br>(017-734-9517) | 農林漁業体験活動や記念植樹などが行われる。  | ☆ |
| 第3回<br>チャリティーウォークinホテル湖   | 10月2日         | 青森市<br>浅虫コットハーバー<br>(017-752-3250)  | 浅虫高野山の八十八カ所巡り～ホテル湖、約5kmウォーキング。   |   |
| 平館東北自然歩道<br>ハイキング         | 10月16日        | 外ヶ浜町<br>平館体育館から出発<br>(0174-25-2123) | 神秘的な「さい沼」や溪流、丸屋形岳、袴腰岳などの景色を見ながら全長約19kmの平館東北自然歩道をハイキング。当日、好天であれば日本海、陸奥湾、北海道を一望できる。(注)雨天中止 |   |
| 第53回菊花展                   | 10月20日～11月5日  | 青森市<br>県営浅虫水族館入り口<br>(017-752-3250) | 菊作りの名人嵯峨文蔵氏の力作を展示。   |   |
| 東奥展の画家たち                  | 10月22日～11月27日 | 青森市<br>青森県立郷土館<br>(017-777-1585)    | 昭和6～31年に開催された「東奥美術展」に関連した作家の作品と資料によって意義を振り返る。  |   |

## 西北五地区

| イベント名           | 開催日        | 場 所                                 | 内 容  | 新 |
|-----------------|------------|-------------------------------------|--|---|
| 津軽金山焼秋の陶器祭り     | 10月8日～10日  | 五所川原市<br>津軽金山焼<br>(0173-29-3350)    | 素敵な作品との出会いを求めて、たくさんのファンが訪れる。陶芸体験教室、ろくろ体験、登り窯の窯出し、即売会などが行われる。今年で20周年を迎える。 | ☆ |
| 第22回ごしょがわら産業まつり | 10月22日～23日 | 五所川原市<br>つがる克雪ドーム<br>(0173-35-2111) | 西北五地方の物産や地元農林畜産物、生活関連商品の展示即売会などを通しての誘致企業PR。豚汁の無料サービスがある。                 | ☆ |
| 第12回ごしょがわら菊まつり  | 10月22日～23日 | 五所川原市<br>つがる克雪ドーム<br>(0173-35-2111) | 菊の愛好者や農家、小学生たちが丹精込めて育てた菊が飾られ、展示即売される。                                    | ☆ |

## 中南地区

| イベント名                  | 開催日          | 場 所                                      | 内 容   | 新 |
|------------------------|--------------|--|---|---|
| 観光栗園 栗拾い               | 10月2日～31日    | 岩木町<br>観光栗園<br>(0172-88-3836)            | 岩木山麓の広大な栗園で栗拾い。10月中旬がピーク！   |   |
| 津軽路ロマン<br>国際スリーデーマーチ   | 10月8日～10日    | 弘前市<br>弘前公園出発<br>(0172-34-3111)          | 健康と交流がテーマ。弘前市、黒石市、岩木町、尾上町、田舎館村、相馬村を舞台に歩け歩けの祭典。  |   |
| 秋の企画展「日本刀の美展」          | 10月8日～11月13日 | 中泊町<br>中泊町立博物館<br>(0173-69-1111)         | 博物館所蔵の日本刀や津軽地方の代表的な刀剣を紹介。模範演技等を披露する教室も開設。   |   |
| 中野もみじ山<br>ライトアップと三味線演奏 | 10月8日～11月9日  | 黒石市<br>中野もみじ山<br>(0172-52-2111)          | 期間中毎日夕暮れから21時までライトアップされる。10月15～11月6日までの土・日・祝日(19:45～20:15)は、三味線演奏も行われる。また、10月22日～29日までの土・日(13:30～14:00)は、屋の演奏も行われる。             |   |
| りんごの里板柳ウォーク            | 10月15日～16日   | 板柳町<br>板柳町ふるさとセンターから出発<br>(0172-72-1161) | 全国的に健康づくりの一環として人気のある「ウォーキング」の祭典。「りんごの里板柳」において開催。今回で、6回目の開催となる。  |   |
| 第20回<br>津軽深浦チャンチャンまつり  | 10月15日～16日   | 深浦町<br>夕陽公園<br>(0173-74-3320)            | 豪快な鮭の鉄板焼「チャンチャン焼き」を楽しむイベント。鮭の大漁引きやお楽しみ抽選会、カラオケ大会なども行われる。  |   |
| 第19回十二湖まつり             | 10月15日～16日   | 深浦町<br>サンタランド白神<br>(0173-77-2111)        | 紅葉真っ盛りの十二湖と深浦の大自然の素晴らしさを堪能するイベント。カラオケ大会、民謡ショーなどが行われる。   | ☆ |
| 十二湖トレッキング33湖めぐり        | 10月15日～16日   | 深浦町<br>十二湖地内<br>(0173-77-3113)           | 十二湖に点在する33の湖沼をすべて巡る企画。  | ☆ |
| 世界自然遺産会議               | 10月15日～17日   | 弘前市・鯉ヶ沢町・<br>深浦町・西目屋村<br>(問)017-734-9255 | 世界自然遺産を有するアジア太平洋地域の自治体が青森の地に一堂に会して、遺産の保全や活用について議論を交わす。世界自然遺産について一緒に考え、そして、鮮やかな白神の自然、郷土色豊かな文化、おもてなしあふれる心でお迎えする地元の人々との交流を体験してみよう！ | ☆ |
| 白神・西目屋新そば祭り            | 10月23日       | 西目屋村<br>Beechにしめや<br>(0172-85-2801)      | そばの産地として知られる西目屋村のそばを多くの人に味わってもらおうと、数量限定の「そば無料試食会」や「そば打ち体験」のほか各種イベントが行われる。そばクッキーなどの加工品や地元で採れた野菜などのテント販売もある。                      | ☆ |

## 南部地区

| イベント名                | 開催日        | 場 所  | 内 容   | 新 |
|----------------------|------------|--|---|---|
| にんにくとべごまつり           | 10月1日～2日   | 田子町<br>大黒森229ドーム<br>〔タゴブ創造村〕<br>(0179-20-7114) | 特産品のにんにくをふんだんに使った特製のタレで、田子の黒べご(黒毛和牛)を豪快に食べ尽くす贅沢な祭り。メインは、7～8時間かけて炭火でじっくりと焼き上げる自慢の田子牛丸焼きです。                         |   |
| 南部道楽フェスティバル          | 10月8日～9日   | 八戸市<br>八戸市役所前広場・市中心街<br>(0178-43-5111)         | 南部の歴史を未来に伝える事をテーマとし、路上を舞台にダンスコンテストやバンド演奏、野外劇などが行われる。また、露天が並び、地域の食材を使った料理や美味しい郷土料理を味わうことも出来る。                      | ☆ |
| 史跡根城まつり              | 10月8日～9日   | 八戸市<br>史跡・根城の広場<br>(0178-41-1661)              | 地域の伝統文化や芸能を紹介しながら各種イベントを実施し、八戸発祥の地である根城と郷土の歴史に対する認識を深めてもらおうというもの。史跡根城の本丸と博物館を無料開放のほか、野点や大正琴の演奏や、えんぶりなどの伝統芸能が行われる。 | ☆ |
| 第2回生涯学習フェスティバル       | 10月8日～9日   | 下田町<br>下田町民交流センター<br>(0178-56-2111)            | 文化系団体の作品が展示される。8日には「ジュニアミュージックフェスティバル」、9日には「ふるさと学習塾」が行われる。下田町の生涯学習がわかる2日間です。                                      | ☆ |
| ふれあい牧場デー             | 10月9日      | 下田町<br>カワヨグリーン牧場<br>(0178-56-4111)             | ウッドクラフト、竹馬づくり、フェルトづくりなど親子で楽しめるイベントが行われます。   |   |
| 新郷ふるさとまつり            | 10月9日      | 新郷村<br>間木ノ平グリーンパーク<br>(0178-78-2111)           | 1日中楽しめるイベントが目白押し。特に郷土料理や高冷地野菜など地場産品の格安販売が人気。  |   |
| さめ味覚まつり              | 10月9日～10日  | 八戸市<br>水産科学館<br>(0178-33-7800)                 | 水産科学館を無料開放するほか、水産物・野菜・果物の即売会や各種ステージ発表が行われる。   | ☆ |
| 夢の森<br>収穫感謝祭&倉石牛肉まつり | 10月9日～10日  | 五戸町<br>小渡公園<br>(0178-62-2111)                  | 特産品や高級倉石牛の販売・展示、倉石牛焼肉パーティーが行われる。  |   |
| 駒フェスタinとわだ           | 10月15日～16日 | 十和田市<br>中央公園緑地<br>(0176-23-5111)               | 体験乗馬やパレード、流鏝馬競技など、馬に関わったイベントを開催。  |   |
| ずっぱど、わかかど、あぎんど祭り     | 10月22日～23日 | 野辺地町<br>野辺地町中央公民館駐車場<br>(0175-64-2164)         | よさこいソーラン競演や高校生空手演舞、野辺地吹奏楽団とClairWindオーケストラ演奏会などの催しがある。他にも、ほたてすくいゲームやビンゴ大会、みそ貝焼きふるまいなども行われる。                       |   |
| 下田町演劇祭               | 10月23日     | 下田町<br>下田町民交流センター<br>(0178-56-2111)            | 素人高齢演劇団2団体による交通安全と福祉についての演劇公演。面白くも真剣に考えることの出来るステージとなっている。   | ☆ |
| 農業まつり                | 10月29日～30日 | 下田町<br>JA下田町<br>(0178-56-3311)                 | 農産物試食会、野菜即売会が行われる。また、とろろめし早食いや米品当てなどのゲームもある。  |   |

## 下北地区

| イベント名          | 開催日        | 場 所                                     | 内 容  | 新 |
|----------------|------------|---|--|---|
| ひがしどおり新そば街道まつり | 10月8日～10日  | 東通村<br>村内10ヶ所の民家又は集会場<br>(0175-27-2111) | 村内10ヶ所で、東通産そば粉10割のかけそば、ざるそばの提供と野菜などの即売がある。スタンプラリーも行われ、3日間で10ヶ所のスタンプをもらえば記念品の進呈がある。開催場所は、街道沿いの旗が目印。 | ☆ |
| 風間浦村稲荷神社祭典     | 10月10日～11日 | 風間浦村<br>風間浦村稲荷神社<br>(0175-35-2111)      | 下風呂に鎮座する稲荷神社の祭典。船頭の音頭に合せて若衆が引く山車や神楽、神輿の行列が秋の夜を彩る。最終日の「くるい獅子」は必見。                                   |   |
| 大間超マクロ祭り       | 10月21日～23日 | 大間町<br>大間港 他<br>(0175-37-2233)          | 漁船で沖合いに浮かぶ弁天島へ渡り、灯台から津軽海峡の景色とマクロ漁を見る「マクロ漁ウォッチング！」や豪快な包丁さばきで見たえ十分な「豪快！マクロ解体ショー」が行われる。マクロや特産品の即売もある。 | ☆ |
| 東通村産業まつり       | 10月23日     | 東通村<br>東通村体育館及び周辺<br>(0175-27-2111)     | 東通村の秋の味覚・特産品がいっぱい味わえるイベント。鮭のつかみどりや大ピンゴゲームで新鮮野菜などをゲット。東通和牛の即売やバーベキュー広場もある。                          | ☆ |

※1 「新」の欄に☆印のあるものは、北彩紀行2005夏・秋版のイベント一覧の中で紹介できなかったものを今回調査し、つけ加えたものです。

※2      で色づけしているイベントは、一面にて紹介しているものです。

※3      で色づけしているものは新しいイベントです。

## 中野もみじ山 ～ ライトアップと三味線演奏♪ ～



期間中毎日夕暮れから21時までライトアップされる。  
また、三味線の生演奏も行われる。

ライトアップ: 10月8日～11月9日

三味線演奏: 夜の部 10月15～11月6日の土・日・祝日  
(19時45分 ～ 20時15分)  
昼の部 10月22日～29日の土・日  
(13時30分 ～ 14時)

# 教えて！三巖先生！！



## 地球で最も美しいところ・種差海岸

かつて、司馬遼太郎氏が『街道をゆく3』（朝日文庫）の陸奥のみちの中で、「…どこかの天体から人がきて地球の美しさを教えてやらねばならないはめになったとき、一番にこの種差海岸に案内してやろうとおもったりした。」と述べているように、その景観はまさに絶景中の絶景です。

また、空を飛ぶ鳥の目で下界の風景を描き、大正の安藤広重と呼ばれた鳥瞰図絵師の吉田初三郎氏は、全国津々浦々の風光明媚な土地を鳥瞰図に現しているが、この種差海岸をこよなく愛し、本拠地を京都からこの土地に移し、安住の地と定め邸宅を建立した。

吉田氏が安住の地と定めた理由はこれだけではないだろうと思う。種差人の誠実さ、礼節さ、心の清らかさに接し、吉田家がこの種差人に暖かく迎え入れられることを確信したからだろうと推察する。

種差海岸は、晴れてよし曇ってもよし、雨が降っても雪が降ってもなおよし、さらに春夏秋冬の季節感がはっきりしており、まさに絶景を満喫できる地球上で最も美しく、鳴砂のある綺麗な海岸です。

取り分け、朝日が燦々と輝く日の出の美しさ、満月が地平線から昇ってくる際に現れる黄金色に輝く海の道を見た時は、その幻想的な輝きに鳥肌が立つほど感動します。

この絶景を楽しみ感動し、種差人の真心に触れる旅を自信を持って推奨します。

三巖

- ・交通アクセス…種差海岸駅から徒歩約3分
- ・お問合わせ先  
(社) 八戸観光協会 TEL 0178-41-1661  
種差海岸ボランティアガイドクラブ TEL0178-39-3137

## 編集者が

このコーナーでは、青森県観光推進課の職員がお薦めする観光スポットを紹介して行きたいと思います。

今回は、



**T・K** さんに

インタビューしてみました。

## ☆ 佐井村の願掛岩 ☆

佐井村の海岸線にどっしり構える願掛岩。縁結びの岩ともいわれ、海の幸が豊かであるようにと祈願してきたところ。

この岩の山側に総ヒバづくりのケビンハウスがあり、テラスから眺める日本海の景色は絶景。函館や津軽半島を望める。

心に迷いが出た時は、しばし佇み黙考した。夕陽が沈むころが最高。

…ということなので、是非みなさんも一度佇んでみて下さい。

## 薦める観光スポット

♡ RTE 事務局 ♡

〒030-8570

青森市長島1-1-1 青森県庁観光推進課内

(社) 青森県観光連盟 & 青森県大規模観光キャンペーン推進協議会

電話 017-722-5080

20050926